

《子宮頸がんワクチンの比較》

日本では子宮頸がんは年間約1万人がかかり、約2,900人が亡くなっています。子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスの感染が原因で起こります。子宮頸がんはワクチンで予防することができる病気です。

	サーバーリックス	ガーダシル	シルガード9
予防できる ヒトパピローマウイルス のタイプ	16型、18型 (子宮頸がんに関与)	16型、18型 (子宮頸がんに関与) (肛門癌に関与) <u>6型、11型</u> (尖圭コンジローマ にも関与)	16型、18型、31型、 33型、45型、52型、58型 (子宮頸がんに関与) <u>6型、11型</u> (尖圭コンジローマ にも関与)
接種方法	0・1・6カ月の3回 筋肉注射	0・2・6カ月の3回 筋肉注射	(15歳未満で開始) 0・6カ月の2回 (15歳以上で開始) 0・2・6カ月の3回 筋肉注射
接種場所	上腕三角筋	上腕三角筋 または大腿四頭筋	上腕三角筋 または大腿四頭筋
接種年齢	10歳以上の女子	9歳以上の男女	9歳以上の女子
子宮頸がんに対する効果	子宮頸がん全体の65.4%	子宮頸がん全体の65.4%	子宮頸がん全体の88.2%
検診の必要性	必要	必要	必要
副反応	612例中 疼痛 99.0% 紅斑 88.2% 腫脹 78.8%	562例中 疼痛 82.7% 紅斑 32.0% 腫脹 28.3%	254例中 疼痛 81.9% 紅斑 40.2% 腫脹 44.9%
費用	16,500円(税込) / 回	18,700円(税込) / 回	29,700円(税込) / 回

20歳代になったら2年に1回がん検診も受けてください。

だいたいクリニック予防接種センター

2024.1作成